

# 平成18年度 第17回関東高等学校バスケットボール新人大会

平成19年 2月 11日 (日) 会場 ひたちなか市総合運動公園総合体育館

【女子準決勝戦】 第2日目 Aコート 第1試合

チームA <b>実践学園</b> 東京	78	24 1Q 21 17 2Q 17 17 3Q 15 20 4Q 20 OT	73	チームB <b>金沢総合</b> 神奈川
---------------------------	----	--	----	----------------------------

## 実践学園

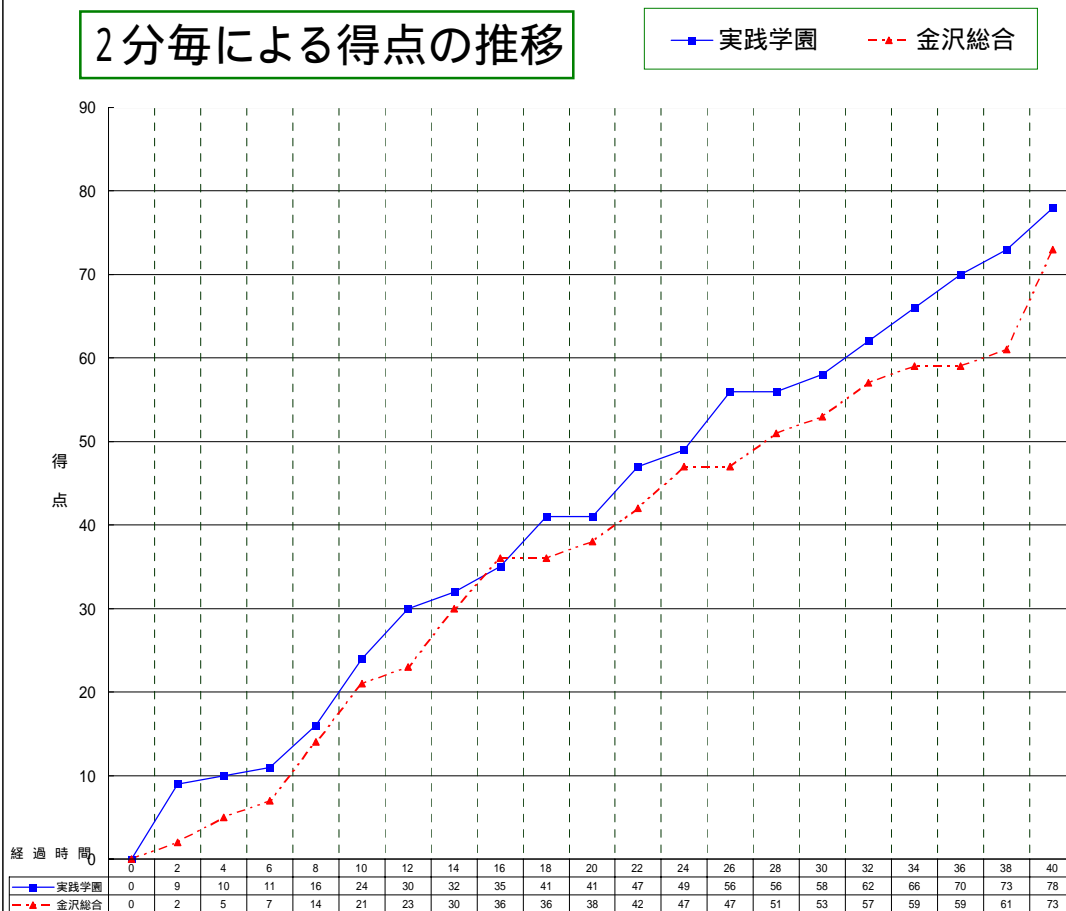
番号	氏名	得点	3P		2P		1P		反則	リバウンド		ターンオーバー	スチール	アシスト	ブロックショット	出場時間 単位:分
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	清水 愛咲美	40		1	13	26	14	15	2	5	8	8	3	4	5	40
5	水田 麗	6		1	1	15	4	4	2		5	2	1			40
6	松 祥子	22		2	7	9	8	8	2	1	3	1		2	1	40
7	牧野 千穂	5			2	13	1	4	2	4	7	5			4	31
8	安斎 琴葉			2					2	1	1	1	1	3	1	15
9	北畠 瑛利子															DNP
10	新井田 迪	5	1	4	1	1			1		1	1				25
11	浦野 紗恵梨															DNP
12	赤羽 絵美															DNP
13	篠崎 睦															DNP
14	山本 貴里															DNP
15	斎藤 愛佑美					2			1		1	1				9
16	須藤 千尋															DNP
17	石原 あかね															DNP
18	志村 安諭香															DNP
コーチ	村松 啓三															
		78	1	10	24	66	27	31	12	11	26	19	6	9	11	200
		確率	10.0%		36.4%		87.1%			計	37					

## 金沢総合

番号	氏名	得点	3P		2P		1P		反則	リバウンド		ターンオーバー	スチール	アシスト	ブロックショット	出場時間 単位:分
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	中村 茜	10	1	3	2	8	3	5	4	2	8	6	2	4	1	40
5	長谷川 由佳	16	4	12	2	6			3	2	2					40
6	伊藤 永	15	3	12	1	6	4	4	5	1	3	2	1			31
7	金山 舞穂	16	1	3	6	16	1	1		1	2	1				17
8	傳田 みのり	2		3	1	4		2	5	1	2	3		1	1	23
9	松木 ひかり															DNP
10	秋本 理乃	8		2	4	7			1		4		1	1		20
11	関根 裕子															DNP
12	久保田ちづる	4		2	2	4			1				3			6
13	高橋 愛里															DNP
14	山田 麻莉	2		3	1	2			5	3	1	1				19
15	鎌倉 芳															DNP
16	野村 朋世															DNP
17	大竹 真理			1		2				1						4
18	役川 由莉弥															DNP
コーチ	星澤 純一															
		73	9	41	19	55	8	12	24	11	22	13	7	6	2	200
		確率	22.0%		34.5%		66.7%			計	33					

スターティングメンバー  
:出場選手

## 2分毎による得点の推移



## 戦評

準決勝、東京都代表・実践学園、神奈川県代表・県立金沢総合の一戦。  
 第1P、両チーム共にハーフコートマンツーマンディフェンスでスタート。先に主導権を握ったのは実践学園。#4清水を中心にドライブインから得点を重ねていく。対する金沢総合はアウトサイドからシュートを狙い、#5長谷川、#6伊藤の3pシュートで食らいつく。24-21、実践学園リードで第1P終了。  
 第2P、実践学園がドライブインで得点をすれば、金沢総合も3pシュートで応戦。一進一退の攻防が続き、41-38実践学園3点リードで前半終了。  
 第3P、ゲームの展開は以前両チーム譲らない。58-53実践学園リードのまま終了。  
 第4P、金沢総合のアウトサイドシュートが入らず、また、インサイドのファウルトラブルもあり、残り4分で70-59と実践学園リード。攻守速い展開で切り替わる中、残り3分を切ったところで、金沢総合はオールコートマンツーマンで勝負に出る。#4中村の3pシュート、#7金山のバスケットカウント、3pシュートで追い上げ、残り36秒で75-70。しかし、開いた点差を逆転するには至らず、78-73実践学園勝利で試合終了。準決勝にふさわしい、手に汗握る大熱戦であった。

主審	田之口 晃士(山梨)	副審	川満 有紀(茨城)	記入者	大澤 泰弘
----	------------	----	-----------	-----	-------